

(仮称) せんだい健幸省エネ住宅補助金
(改修向け)

仙台市環境局
地球温暖化対策推進課

(仮称) せんだい健幸省エネ住宅認定制度

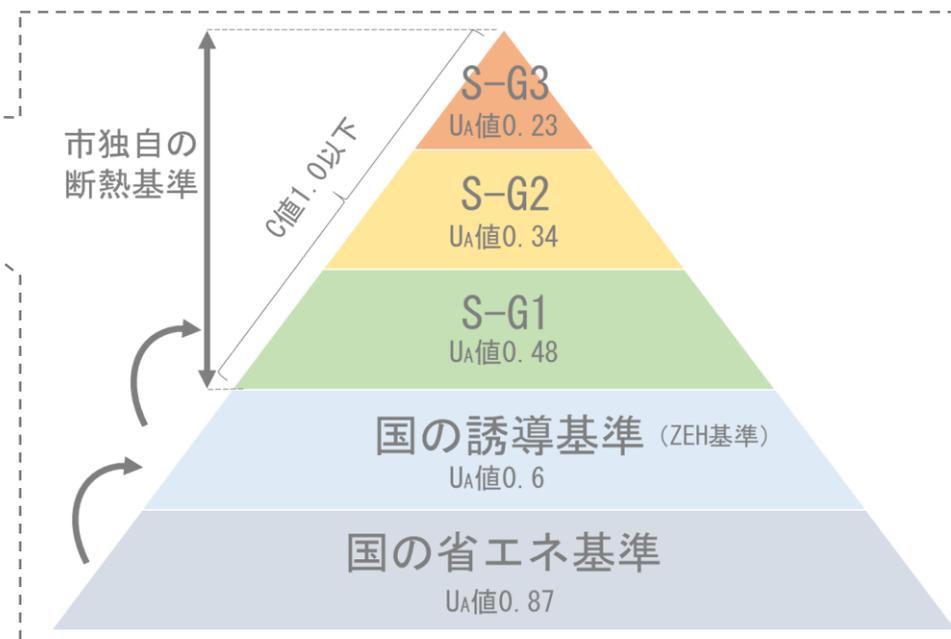
※事業内容は未確定であり、一部変更することがあります

“新築向け”と“全体改修向け”の補助金を利用される場合は、住宅の認定も同時に受ける必要があります。

(1) 対象住宅

本市独自の断熱基準を満たす住宅

施工区分	性能区分	外皮平均熱貫流率 UA値 [W/m ² K]	相当隙間面積 C値 [cm ² /m ²]
新築	S-G3	0.23以下	1.0以下
	S-G2	0.34以下	
	S-G1	0.48以下	
全体改修	S-G1	0.48以下	—



国の基準との比較

(2) 対象者

※事業者による代行申請を原則とします

市内において住宅を新築又は全体改修を行う者

(3) 期間について

令和5年6月1日（予定）より通年で申請可能（工事完了後に申請）

(4) 申請書類

新築向け	全体改修向け
申請書類一式（市様式）	申請書類一式（市様式）
設計図書	設計図書
BELS評価書	BELS評価書
気密性能試験結果報告書	

①全体改修向け高断熱住宅補助金について

(1) 補助対象

○対象者

※事業者による代行申請を原則とします

市内に住所を有し、市内に居住の用に供されている住宅を所有する個人

○対象住宅

外皮平均熱貫流率が $0.48 [W/m^2K]$ 以下となるよう全体改修を行う一戸建て住宅

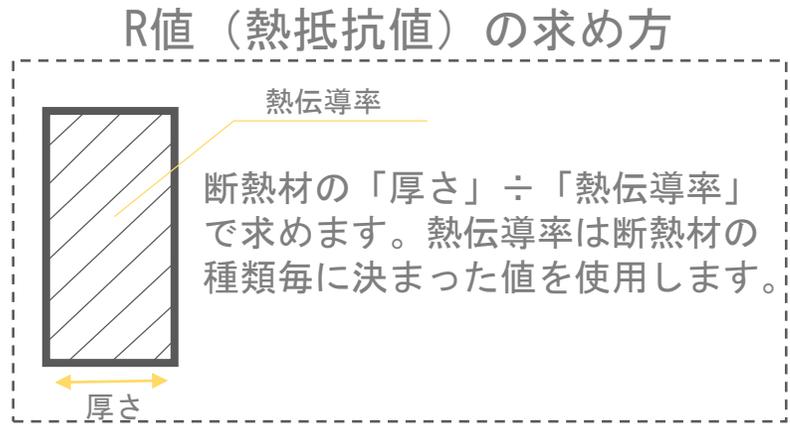
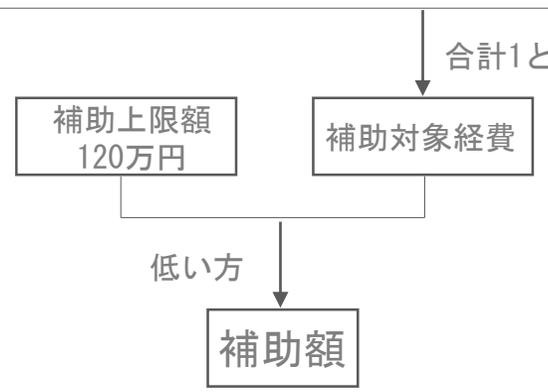
(2) 補助額について

上限額120万円

※事業内容は未確定であり、一部変更することがあります

①全体改修向け高断熱住宅補助金について

(3) 補助額の算定方法



区分	熱抵抗値R	補助単価
ボード系断熱材	1.0未満	800円/㎡
	1.0以上2.0未満	900円/㎡
	2.0以上3.0未満	1,400円/㎡
	3.0以上4.0未満	2,000円/㎡
	4.0以上5.0未満	2,500円/㎡
	5.0以上	2,600円/㎡
繊維系断熱材	1.0未満	300円/㎡
	1.0以上2.0未満	500円/㎡
	2.0以上3.0未満	800円/㎡
	3.0以上4.0未満	1,200円/㎡
	4.0以上5.0未満	1,700円/㎡
	5.0以上	2,300円/㎡
吹込み断熱	1.0未満	300円/㎡
	1.0以上2.0未満	700円/㎡
	2.0以上3.0未満	1,000円/㎡
	3.0以上	1,200円/㎡
発砲系断熱	1.0未満	700円/㎡
	1.0以上2.0未満	1,100円/㎡
	2.0以上	1,700円/㎡
区分	熱貫流率	補助単価
窓断熱	2.33以下	6,000円/㎡
	1.9以下	10,000円/㎡
	1.6以下	13,000円/㎡
玄関ドア	-	71,000円/㎡

①全体改修向け高断熱住宅補助金について

(4) 期間について (予算がなくなり次第終了)

◆申請受付期間：令和5年6月1日（予定）から令和6年2月15日まで（工事完了後※）

※令和5年4月1日以降に契約している工事のみを対象とします ※申請は工事完了後ですが、工事前写真が必要です

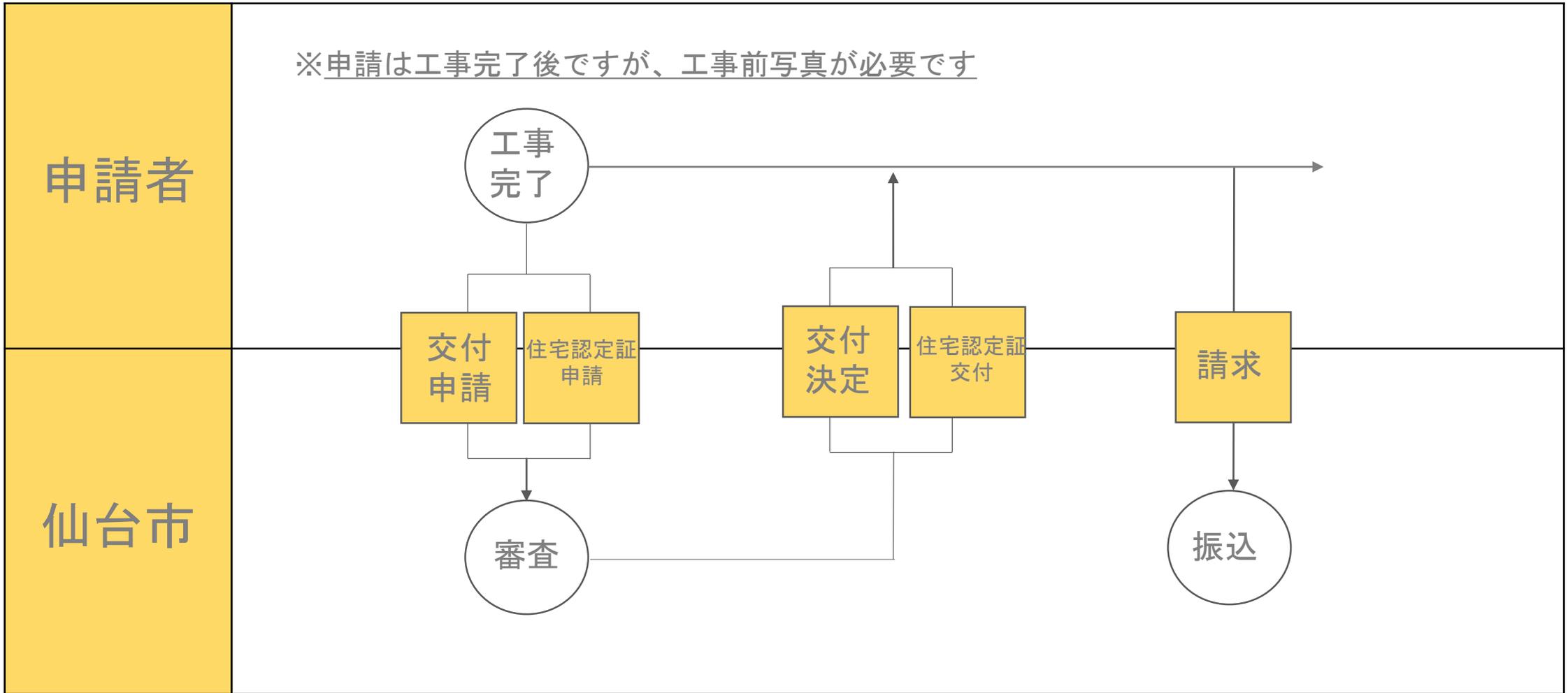
(5) 申請書類

交付申請兼実績報告	
交付申請書兼実績報告書類一式（市様式）	住民票（交付日が申請日前3か月以内のもの）
BELS評価書の写し （UA値が確認できる部分を添付すること）	建物の登記事項証明書 （交付日が申請日前3ヶ月以内のもの）
工事請負契約書等の写し	写真（建物全景写真、施工前・施工後の写真）
見積書等の写し（断熱工事費の詳細が分かるように記載）	領収書等の写し
補助額算定表（市様式）	導入した断熱材・窓の出荷証明書等の写し
市税の滞納がないことの証明書 （市税納付状況確認に同意した場合は不要）	※住宅認定に係る書類を同時に提出
断熱材仕様書（市様式）	他の補助金の額が分かる書類の写し
（窓の場合）熱貫流率が分かる資料 （こどもエコ住まい支援事業・先進的窓リノベ事業の性能証明書またはカタログ等）	

※事業内容は未確定であり、一部変更することがあります

①全体改修向け高断熱住宅補助金について

(6) 手続きの流れ



※事業内容は未確定であり、一部変更することがあります

② 部位別改修向け補助金について

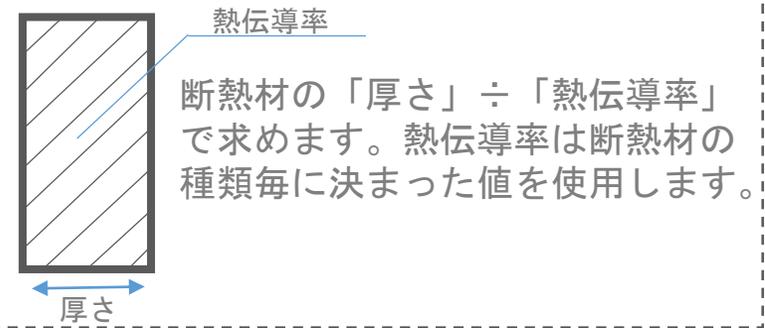
(1) 補助対象

- 対象者 市内に住所を有し、市内に居住の用に供されている住宅を所有する個人 ※事業者による代行申請を原則とします
- 対象住宅 部位別改修工事を行う既存住宅

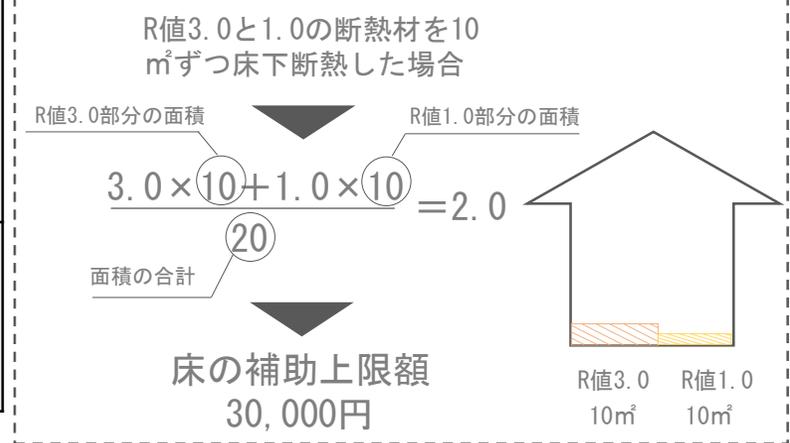
(2) 補助金の額について

部位	グレード	S	A	B	補助上限額
	床	平均R値	3.0以上 (1.5以上)	2.0以上3.0未満 (1.0以上1.5未満)	
	補助上限額	40,000円	30,000円	20,000円	
壁	平均R値	4.0以上	3.0以上4.0未満	2.0以上3.0未満	200,000円
	補助上限額	100,000円	80,000円	60,000円	
屋根・天井	平均R値	4.0以上	3.0以上4.0未満	2.0以上3.0未満	200,000円
	補助上限額	60,000円	45,000円	30,000円	
窓	U値	1.6以下	1.9以下	2.33以下	100,000円
	補助上限額	100,000円			

R値（熱抵抗値）の求め方



補助上限額の求め方



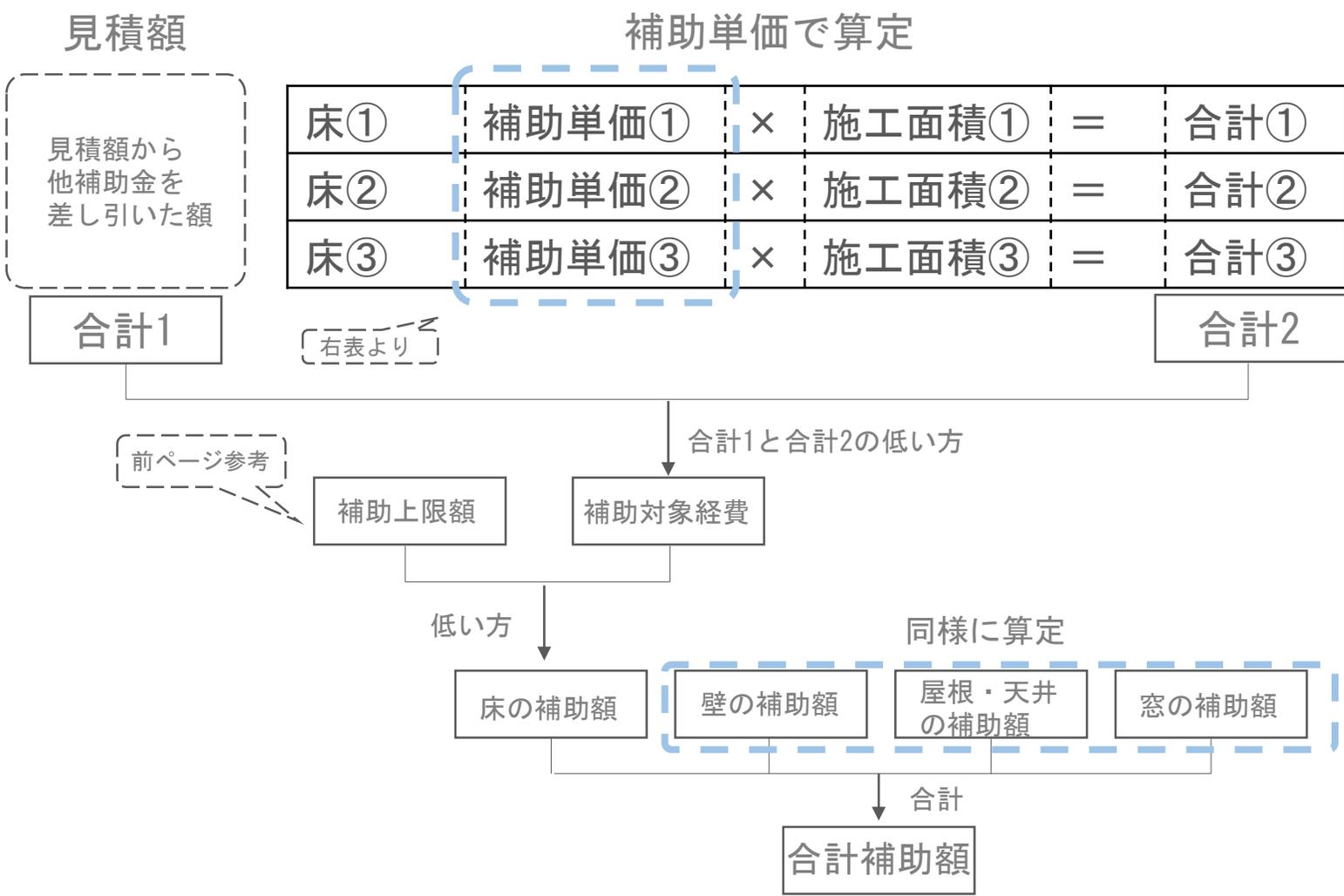
※ () 内は基礎断熱の場合の数値

※事業内容は未確定であり、一部変更することがあります

② 部位別改修向け補助金について

(3) 補助額の算定方法

(例) 床断熱の場合



区分	熱抵抗値R	補助単価
ボード系断熱材	1.0未満	800円/㎡
	1.0以上2.0未満	900円/㎡
	2.0以上3.0未満	1,400円/㎡
	3.0以上4.0未満	2,000円/㎡
	4.0以上5.0未満	2,500円/㎡
	5.0以上	2,600円/㎡
繊維系断熱材	1.0未満	300円/㎡
	1.0以上2.0未満	500円/㎡
	2.0以上3.0未満	800円/㎡
	3.0以上4.0未満	1,200円/㎡
	4.0以上5.0未満	1,700円/㎡
	5.0以上	2,300円/㎡
吹込み断熱	1.0未満	300円/㎡
	1.0以上2.0未満	700円/㎡
	2.0以上3.0未満	1,000円/㎡
	3.0以上	1,200円/㎡
発砲系断熱	1.0未満	700円/㎡
	1.0以上2.0未満	1,100円/㎡
	2.0以上	1,700円/㎡
区分	熱貫流率	補助単価
窓断熱	2.33以下	6,000円/㎡
	1.9以下	10,000円/㎡
	1.6以下	13,000円/㎡

② 部位別改修向け補助金について

(4) 期間について（予算がなくなり次第終了）

◆ 申請受付期間：令和5年6月1日（予定）から令和6年2月15日まで（工事完了後※）

※令和5年4月1日以降に契約している工事のみを対象とします ※申請は工事完了後ですが、工事前写真が必要です

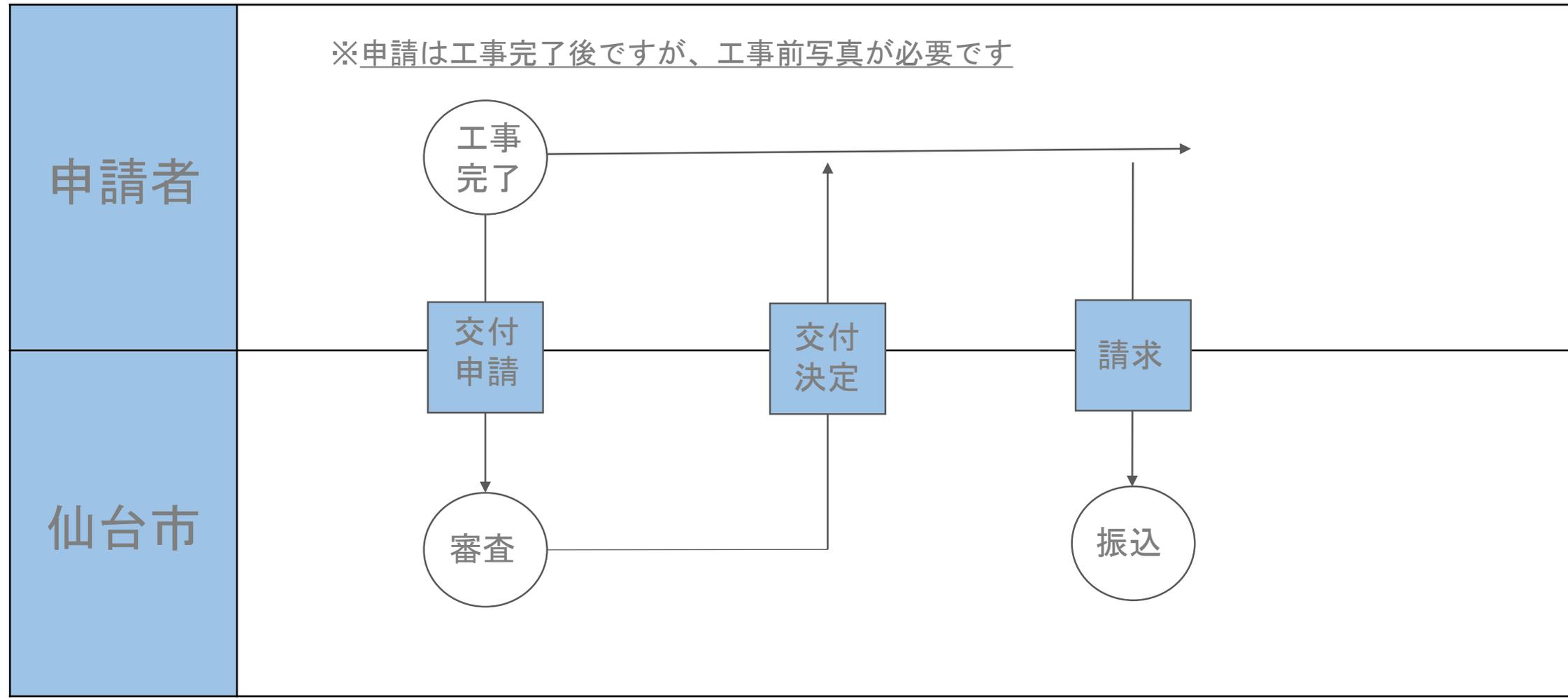
(5) 申請書類

交付申請兼実績報告	
交付申請書兼実績報告書類一式	写真（建物前景写真、施工前・施工後の写真）
補助額算定表（市様式）	建物平面図（改修箇所を記載）
建物の登記事項証明書 （交付日が申請日前3ヶ月以内のもの）	領収書等の写し
住民票 （交付日が申請日前3か月以内のもの）	導入した断熱材・窓の出荷証明書の写し
工事請負契約書等の写し	市税の滞納がないことの証明書 （市税納付状況確認に同意した場合は不要）
見積書等の写し （開口部のサイズ、補助対象費用も記載）	他の補助金の額が分かる書類の写し
（窓の場合）熱貫流率が分かる資料 （こどもエコ住まい支援事業・先進的窓リノベ事業の性能証明書またはカタログ等）	断熱材仕様書（市様式）

※事業内容は未確定であり、一部変更することがあります

② 部位別改修向け補助金について

(6) 手続きの流れ



本事業で代行申請を行った事業者名を「本事業を実施した実績のある事業者」として市HP上に掲載する予定です。